



平成19年12月13日

各位

会社名 藤倉ゴム工業株式会社
 代表者 取締役社長 及川 達
 (コード番号: 5121 東証第1部)
 問合せ先 専務取締役管理本部長 塩見 勇
 (TEL 03-3490-2111)

(訂正)「平成20年3月期 中間決算短信」の一部訂正に関するお知らせ

平成19年11月6日に公表いたしました「平成20年3月期 中間決算短信」の一部に訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 「平成20年3月期中間決算短信」の一部訂正
 16 ページ 注記事項 (中間連結貸借対照表関係)
 訂正箇所は下線部分であります。

(訂正前)

前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
1. 輸出為替手形割引残高は226百万円であります。 2. 担保に供している資産、担保付債務は次のとおりであります。 担保に供している資産 売掛金 409百万円 棚卸資産 137百万円 合計 546百万円 担保付債務 短期借入金 121百万円 合計 121百万円 (以下省略)	1. 輸出為替手形割引残高は200百万円であります。 _____ (以下省略)	1. 輸出為替手形割引残高は203百万円であります。 2. 担保に供している資産、担保付債務は次のとおりであります。 担保に供している資産 受取手形及び売掛金 301百万円 たな卸資産 118百万円 建物及び構築物 314百万円 機械装置及び運搬具 222百万円 土地 59百万円 その他 21百万円 合計 1,035百万円 担保付債務 社債 286百万円 一年以内償還予定の社債 28百万円 合計 314百万円 (以下省略)

(訂正後)

前中間連結会計期間 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 18 年 9 月 30 日	当中間連結会計期間 自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 9 月 30 日	前連結会計年度 自 平成 18 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 3 月 31 日
<p>1. 輸出為替手形割引残高は 226 百万円であります。</p> <p>2. <u>担保資産及び担保付債務</u> <u>担保に供している資産は、次のとおりであります。</u></p> <p><u>在外子会社の</u> <u>事業用資産</u> <u>1,186 百万円</u></p> <p><u>上記、在外子会社の事業用資産は、</u> <u>在外子会社において包括的に担保に</u> <u>している建物及び構築物等でありま</u> <u>す。</u> <u>担保付債務は次のとおりでありま</u> <u>す。</u></p> <p><u>短期借入金</u> <u>121 百万円</u> <u>一年以内償還予定の社債</u> <u>28 百万円</u> <u>社債</u> <u>290 百万円</u></p> <hr/> <p><u>合計</u> <u>439 百万円</u></p> <p>(以下省略)</p>	<p>1. 輸出為替手形割引残高は 200 百万円であります。</p> <p>_____</p> <p>(以下省略)</p>	<p>1. 輸出為替手形割引残高は 203 百万円であります。</p> <p>2. <u>担保資産及び担保付債務</u> <u>担保に供している資産は次のとおりで</u> <u>あります。</u></p> <p><u>在外子会社の</u> <u>事業用資産</u> <u>1,046 百万円</u></p> <p><u>上記、在外子会社の事業用資産は、</u> <u>在外子会社において包括的に担保に</u> <u>している建物及び構築物等でありま</u> <u>す。</u> <u>担保付債務は次のとおりでありま</u> <u>す。</u></p> <p><u>短期借入金</u> <u>108 百万円</u> <u>一年以内償還予定の社債</u> <u>28 百万円</u> <u>社債</u> <u>286 百万円</u></p> <hr/> <p><u>合計</u> <u>422 百万円</u></p> <p>(以下省略)</p>

以 上